

「ウクライナ侵攻 ー現地取材したジャーナリストに聴く」

2月24日にウクライナ各地でロシアによる大規模な攻撃が始まってから、2カ月が経過しました。子どもを含む多数の民間人が死傷し、1,000万人近い人が国内で避難を強いられています。また、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）によると、4月23日現在、約520万人が国外に逃れています。21世紀最大の人道危機と言われるほどの事態に直面し、状況は悪化を続けています。



そうしたなか、ジャーナリストの藤原亮司さんは、3月5日から4月7日までポーランドから陸路でウクライナ入りし、リビウやキーウ、そして虐殺や激しい戦闘が行われたブチャ、イルピンなどを取材してきました。

報告会では、映像と写真を交えながら、現地の状況、市民のようすや声などを藤原さんに伝えていただきます。

藤原さんは、パレスチナやシリア、アフガニスタンなど紛争地帯の取材を20年以上にわたり続けているジャーナリストです。

ロシア軍による砲撃のあと
(4月2日、イルピンで藤原亮司撮影)

日時：2022年5月12日（木）午後7：00－8：30

※ZOOMによるオンライン

定員：80名（先着順） 参加費：無料

報告：藤原亮司さん（ジャパンプレス所属ジャーナリスト）

申込み：次のうちいずれかの方法でお申込みください。

1) フォームに入力 (<https://forms.gle/v3vJJdQzBfobytFQ7>)

もしくは右のQRコードを読み取り入力してください。

2) Eメール(webmail@hurights.or.jp)で申込み→セミナーのタイトル/お名前/メールアドレス/急な連絡が必要な場合の連絡先(電話)/お住まいの都道府県or 国/ 所属(あれば)を記入してください。

申込用QRコード



主催：（一財）アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）
TEL：06-6543-7003 Eメール：webmail@hurights.or.jp
住所：大阪市西区西本町1丁目7-7 CE西本町ビル8階